
取っ替え

境康隆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

取つ替え

【Zコード】

N7189Q

【作者名】

境康隆

【あらすじ】

男なんて飽きたら交換。取つ替え引っ替えすればいいのよと、友人は宣います

「男なんて、飽きたら取つ替えちゃえばいいのよ」

友人はそう言つと、ふふんと鼻で笑つた。

ふふんなんて、似合つような女があんたは。私はそう言つてやりたいのをぐつと我慢する。

「女の幸せは、やつぱり男よ」

分かつたような口だ。たかだか大学生が、何を言つてるんだろう

と、同じ大学生女子の私なんかは思う。

「私は男なんて取つ替え引っ替えよ。彼氏と別れたつて、直ぐに次の彼氏ができるもの」

ふうん。あつそ。

いつそ、そう言つてやりたい。

「やつぱり、いい女は男の方がほつとかないのよね。何て言つが、常に私が誰とつき合つてるかアンテナ張られてるつて感じ。ちょっと前彼と上手くいかなくなつたらさ、何処からともなく新しい男が声をかけてくるのよ」

ちょっと気になることがあつたので、私は彼氏のことで悩みがあるとこの友人に相談を持ちかけた。これはその相談の答えのはずだ。「だから男なんて、男が途切れたことないわ。常に誰かしらにつき合つてくれつて言われるもの。それこそ、彼氏と別れたらすぐとにかくね。私つてば、そう言つところも男運がいいの。それって、いい女の条件だと思わない?」

だが友人は延々と自分のことだけ語る。

もしもし、私。ちょっとさ、相談があるんだけど。うん、男のこど。あなた男を取つ替え引っ替えしてるじゃない。話聞かせてくれない

そんな風に相談を持ちかけた。

しかしこちらの話を聞いてくれたのは最初の数分だけ。後は延々

とこの友人の彼氏遍歴自慢と、女の幸せ哲学を聞かされた。

やれやれだ。それぞれの単語の最後にかつこ笑いをつけたいぐら
いだ。

狭い範囲でこの友人が体感し、理解した男女の表層的な関係に、
殊更知つたような口調で語られるその内容。自分から話を持ちかけ
いなければ、私は相談場所に選んだこの大学のカフェテラスからす
たこらと立ち去つただろつ。

「ほら、見て」

友人は鞄から情報端末を取り出すと、私に自慢げにそのアドレス
一覧を見せつけた。

男友達。そうタイトルがついている。

「番号順に並んでるでしょ？ 連番にしてるの。これがつき合つた
順番。結構な数があるでしょ？」

何でいちいち番号つけてんのよ？ てか前彼のアドレスなんでそ
んなに残してるのよ？

私は嫌味つたらしいその顔に訊いてやる。

「何でつて、撃墜マークみたいなものかな。それに、それぞれ役に
立つ時もあるし。たまに呼び出したりしてんのよ」

前彼、元彼をゲームの的や、アイテムか何かと勘違いしているら
しい。ま、いつか。

「じゃあね。これからまた、新しい彼氏と遊びにいくの。この間の
彼氏はどうしたつて？ あはは、飽きちゃつたから、取つ替えちゃ
つたのよ。今度もタイミングよく、別れそうになつたら向こうから
声かけてきたわ。私つて持つてるわ。いい女の証拠よね。彼氏を取
つ替え引つ替えできるなんて」

友人は訊いてもいないことを口にすると、私が相談の為にここに
いることなどすっかり忘れたように立ち上がつた。

まあ、その方がありがたいけどね。

去りゆく友人の背中を見送り、私は自分の情報端末を取り出した。

男友達。そうタイトルがついたアドレス一覧に並ぶ男達の名前。

それは友人のそれとまったく同じ連番で並んだ男の名前の一覧だった。

その連番の最後尾にある新しい男の名前。今電話をかけたら友人はどんな顔をするだろう？

何でね。私はその内の別の人電話をかける。

もしもし私。まだバレてないわよ。しかしそくやるわね、あんたらも。まあ、私は紹介して探しを入れるだけで、小遣い稼ぎできるんなら、何でもいいけどね。じゃ、お金振込んでおいてね。そうそう。私のアドレス一覧と、あの子の男のアドレス一覧がまったく一緒だったのは、黙つてお腹の底から笑わせもらつたわ。何？ 彼氏がいるかどうか確かめるのも面倒くさいし、彼氏がいる子に声かける無駄もしたくない？ 本気でつき合いつのも疲れるし、どのみち直ぐに飽きて別れるからですって？ そりや、そうね。それに向こうもこつちを取つ替え引っ替えしてるつもりだろつて？ ひどいのはお互い様ですって？ 確かにね。でも、あの子もそろそろ男友達が一巡しちゃうのよね。そつちも新しい男友達紹介してよ。じゃあね。

私はおざなりに電話を切ると、そろそろ取つ替え時かなと呴きながらアドレス帳をもう一度呼び出す。

女友達。そうタイトルをつけてまとめた女友達の一覧。

私は別の友人に電話をかけた。

もしもし、私。ちょっとさ、相談があるんだけど

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7189q/>

取っ替え

2011年6月11日10時18分発行